

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 26 年 7 月 31 日 (2014.7.31)

【公開番号】特開 2013-62045 (P2013-62045A)
 【公開日】平成 25 年 4 月 4 日 (2013.4.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-016
 【出願番号】特願 2011-198068 (P2011-198068)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 2/20 (2006.01)

H 0 1 R 43/04 (2006.01)

H 0 1 R 4/34 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 2/20 A

H 0 1 R 43/04 Z

H 0 1 R 4/34

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 13 日 (2014.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

孔部が開設される平板状の第 1 金属材と、前記孔部に嵌め入れられたのち、孔部の周囲にかしめられる円盤状の第 2 金属材とを備え、

前記第 1 金属材の孔部の周囲には少なくとも一つの面側に溝部が設けられる一方、前記第 2 金属材の外周には前記第 1 金属材の孔部に前記第 2 金属材を嵌め入れたときに、前記第 1 金属材の少なくとも一つの面側から突出する垂直フランジが設けられ、

前記第 1 金属材の孔部に前記第 2 金属材を嵌め入れて第 1 金属材に第 2 金属材をかしめた際には前記第 2 金属材の垂直フランジが潰れ、この潰れた垂直フランジによって第 1 金属材の前記溝部が満たされることを特徴とする金属材のかしめ構造。

【請求項 2】

孔部が開設される平板状の第 1 金属材と、前記孔部に嵌め入れられたのち、孔部の周囲にかしめられる円盤状の第 2 金属材とを備え、

前記第 1 金属材の孔部の周囲には両面側に溝部が設けられる一方、前記第 2 金属材の外周には前記第 1 金属材の孔部に前記第 2 金属材を嵌め入れたときに、前記第 1 金属材の一つの面側から突出する垂直フランジと、他の面側に位置する水平フランジとが設けられ、

前記第 1 金属材の孔部に前記第 2 金属材を嵌め入れて第 1 金属材に第 2 金属材をかしめた際には、第 1 金属材の一の溝部に第 2 金属材の水平フランジが嵌合すると共に、前記第 2 金属材の垂直フランジが潰れ、この潰れた垂直フランジによって第 1 金属材の他の溝部が満たされることを特徴とする金属材のかしめ構造。

【請求項 3】

前記第 1 金属材に前記第 2 金属材をかしめた際に、第 1 金属材の一つの面と第 2 金属材の潰れた垂直フランジとが面一になる請求項 1 又は 2 に記載の金属材のかしめ構造。

【請求項 4】

前記第 2 金属材の一つの面側の全外周には、少なくとも内周面が傾斜する断面略三角形の垂直フランジが設けられ、かしめた際には垂直フランジが外側に向かって押し潰され

る請求項 1 又は 2 に記載の金属材料のかしめ構造。

【請求項 5】

前記第 1 金属材料は銅板によって形成され、前記第 2 金属材料はアルミニウム板によって形成される請求項 1 又は 2 に記載の金属材料のかしめ構造。

【請求項 6】

少なくとも一对の孔部が開設される金属プレートと、前記一对の孔部の一方に嵌め入れられてかしめられる導電部材とを備え、

前記金属プレートと導電部材とが請求項 1 又は 2 に記載の金属材料のかしめ構造により固定されていることを特徴とするバスバー。

【請求項 7】

前記金属プレートは銅材によって形成され、前記導電部材はアルミニウム材によって形成される請求項 6 に記載のバスバー。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するために、本発明の金属材料のかしめ構造は、孔部が開設される平板状の第 1 金属材料と、前記孔部に嵌め入れられたのち、孔部の周囲にかしめられる円盤状の第 2 金属材料とを備え、前記第 1 金属材料の孔部の周囲には少なくとも一つの面側に溝部が設けられる一方、前記第 2 金属材料の外周には前記第 1 金属材料の孔部に前記第 2 金属材料を嵌め入れたときに、前記第 1 金属材料の少なくとも一つの面側から突出する垂直フランジが設けられ、前記第 1 金属材料の孔部に前記第 2 金属材料を嵌め入れて第 1 金属材料に第 2 金属材料をかしめた際には前記第 2 金属材料の垂直フランジが潰れ、この潰れた垂直フランジによって第 1 金属材料の前記溝部が満たされることを特徴とする。